

11月4日
臨時議会

国民生活に深刻な影響を及ぼす 「TPP交渉参加反対」意見書採択

意見書の態度

(11月4日・○=賛成、●=反対、欠=当日欠席、議=議長)

太田健一	野並享子	小菅六雄	矢野隆行	梶山幾世	丸山敬二	西本俊吉	三和郁子	鈴木市朗	井狩辰也	市木一郎	坂口哲哉	立入三男	高橋繁夫	奥村治男	中島一雄	田中孝嗣	内田聡史	田中良隆	河野司
共産党	公明党	野洲ネット	野洲新風クラブ											政友会				新政クラブ	
○	○	○	○	○												欠			議



▲全国各地でJAのみなさんを始め「TPPやめよ」の大運動が行われています(野洲駅=8日)

TPP交渉参加に反対する意見書

政府は、アメリカやオーストラリアなどが参加を表明しているTPP(環太平洋パートナーシップ協定)について、11月12日から始まるアジア太平洋経済協力会議(APEC)首脳会議を念頭に交渉参加する方針を示しています。

TPPが原則、例外品目を認めない完全な関税撤廃をめざしており、参加することによって海外の安価な食料の輸入が飛躍的に増加します。米の生産は9割減少、食料自給率は40%から13%へ低下する(農水省試算)など、国内の一次産業が壊滅的な打撃を受け、食料自給率の更なる低下や国土・農地の荒廃を招くことは明らかであります。

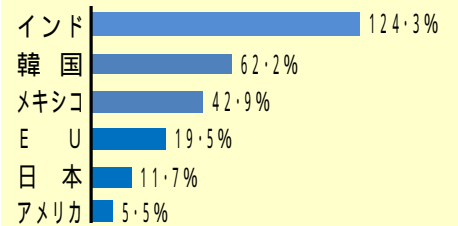
また、TPPは「非関税障壁」撤廃の名のもと、食の安全性や医療、金融や知的財産、労働などのあらゆる分野での「規制緩和」が行われ、国民生活に深刻な影響を及ぼします。よって、TPPへの交渉参加は行わないことを強く求めます。

野田首相がTPPへの参加を表明しようとしている緊迫した情勢のもと、4日開催の臨時市議会で共産党市議団は、「TPP交渉参加に反対する意見書」を提案しました。採決では賛成多数で採択され政府に提出されました。

自給率壊滅、食の安全性や医療もズタズタ

TPPとなれば自給率は壊滅。それだけでなく、「非関税障壁撤廃」で、国民皆保険制度も崩壊し医療も「金次第」となりかねません。また、輸入農産物の安全性や雇用も「規制緩和」され国民生活を壊します。

主要国の農産物の平均関税率



臨時議会では

- 三上小学校工事の契約変更
- 篠原小学校改築損害賠償の訴え
- 公平委員及び教育委員の選任
- などが提案されました

- 三上小学校工事費に5148万円の追加工事
3月議会で三上小学校の耐震・改修は1億8438万円で議決されました。臨時会では工事費5148万円が追加されました。
- 篠原小学校改築設計ミスの損害費用(89万2800円)請求の訴え
校舎のエレベーター昇降路内にエレベーターが納まらない設計により、計画変更に係る費用分の損害支払いの訴え。
- 選任同意 教育委員 橋 円さん 公平委員 森野百代さん

市民の暮らしを守る市政は民主的な市議会こそ

臨時市議会では正副議長を始め所属委員会の人事が行われました。市民の暮らしを守る市政は民主的な議会運営が基本です。共産党市議団はこの立場から、野洲ネット及び政友会と議会の民主的な運営に関する『協定書』を締結し議会人事に望みました。新人事は右記の通りです。

議長 田中良隆 副議長 奥村治男 監査委員 小菅六雄

共産党議員団の所属

- 小菅六雄 議会運営委員会、総務常任委員会
- 野並享子 文教福祉常任委員会、湖南広域行政組合
- 太田健一 環境経済建設常任委員会、守山野洲行政事務組合

やす民報

発行：日本共産党野洲市委員会
2011年11月13日 No.226

暮らしのご相談を
お寄せください

小菅六雄 比江668-3 (電話・FAX)589-4971
野並享子 北野1-7-10 (電話・FAX)587-0985
太田健一 近江富士2-11-25 (電話・FAX)588-3169

市議団ホームページ
<http://www.yasusigi.net/>